

## 2月会長定例記者会見

### Q. 8KCG番組 日本の恐竜の世界について

A. (上田会長) NHKは、BS8K放送開始以来初めてとなる本格的な8KCGを使った、「8Kで完全再現！これが恐竜王国ニッポンだ！」を3月に放送します。北海道むかわ町で全身骨格の化石が見つかり、日本の恐竜研究史上、最大の発見とされる“むかわ竜”を中心に、最新の研究に関するドキュメンタリーを交えながら、「日本の恐竜世界」を8K解像度によるCGで再現します。恐竜の皮膚や質感などのディテールにもこだわり、CGで制作した恐竜が実写の背景の中で躍動するリアルな映像で、日本の恐竜についてご紹介します。

8Kをめぐるっては、アメリカで開催された世界最大規模のテクノロジーの見本市で、海外のメーカーを含め12社が最新の8Kディスプレイを展示するなど、世界的にも8Kの普及が進み始めているのではないかと感じています。

NHKとしても、視聴者の皆さまに4K・8K放送の新しい価値を提供できるよう、さらなるコンテンツの制作や普及推進に努めていきます。

(詳細は報道資料参照)

### Q. NHK就活生応援キャンペーンについて

A. (会長) NHKは、今年就職活動を行う就活生を応援するキャンペーンを実施します。キャンペーンは今月下旬から7月まで行い、Eテレの子供番組でおなじみの「がんこちゃん」と、その仲間たちが応援キャラクターです。今月下旬には就活生向けニュースサイト「大学生とつくる 就活応援ニュースゼミ」を立ち上げます。知っておきたいニュースや時事問題がわかるをコンセプトに、企画や取材に大学生が学生リポーターとして参加し、面接や時事問題の対策、それに業界研究などに役立つウェブページを目指します。また「就活応援NHK」というツイッターアカウントも開設します。迷った時にヒントが見つかったり、疲れた時にはクスッと笑ってもらったりと、就活生の気持ちに寄り添った情報やコンテンツをお届けします。3月2日には総合テレビで2つの特集番組も放送します。クイズで就職活動の実態にせまる「全問リアル就活Q」と、就活生と人事担当者総勢100人が一堂に会して、就活生の率直な疑問に答える「就活応援TV」です。このほか就職活動に関するドラマをBSプレミアムで放送します

(詳細は報道資料参照)

### Q. NHK-FM50年について

A. (会長) NHK-FMは、3月1日で放送開始から50年を迎えます。放送から半世紀の今年、これまでお聴きいただいたリスナー、支えていただいたゲストの方々に対して感謝の気持ちを伝えるため、様々な企画を展開します。

第1弾として、3月1日から3日連続で、「今日は一日“ありがとうFM50”三昧」を放送します。NHK-FMを代表するジャンル、クラシック、ポップス、オーディオドラマをテーマに、日替わりで10時間お届けします。クラシック編では、歴代MCの名調子やN響の歴史など貴重な音源を紹介し、生演奏も予定しています。ポップス編では、時代の音楽シーンを築いてきた音楽プロデューサーの松任谷正隆さん、ヒヤダインさんなど多彩なゲストが登場します。FMへの想いととも、ラジオと音楽について語ります。オーディオドラマ編では、過去の作品のうち15本程度を放送。今回のために書き下ろした新作ドラマも生放送で伝えます。

今年、番組プロモーションも多角的に展開していきます。夏には特別番組を集中編成するほか、その後も貴重な音源を発掘していく「ラジオアーカイブス発掘プロジェクト」などを予定しています。

(詳細は報道資料参照)

Q. 平成30年度第5期末の営業業績（見込み）について

A. (会長) 契約総数の増加は71万8千件で、30年度の営業目標43万件に対して167.1%、衛星契約の増加は63万9千件で、営業目標58万件に対して110.2%の進捗となる見込みです。

引き続き、視聴者のみなさまに公共放送の存在意義や受信料制度を丁寧に説明し、支払率の向上に努めていきます。

(詳細は報道資料参照)

(以上)